

バンガード®・S&P 500 ETF

2011年9月30日現在

VOO

投資アプローチ

- S&P® 500 インデックスのパフォーマンスへの連動を目指します。
- 大型株を投資対象にします。
- 完全法を用いたパッシブ運用を採用します。
- ファンドはフルインベストメントを維持します。
- 低経費によってトラッキングエラーを最小限に抑えます。

ベンチマークについて

- S&P 500 インデックスは、米国大型株が大部分を占める米国株式市場のパフォーマンスを測定するベンチマークとして、広く認知されています。
- 米国の主要業種を代表する500銘柄で構成されています。

パフォーマンス実績

2011年9月30日までのトータルリターン²

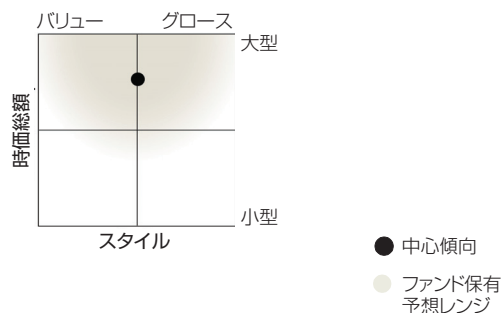
VOO（設定2010年9月7日）	四半期	年初来	1年間	設定来
基準価額（NAV）リターン ³	-13.87%	-8.69%	1.13%	5.47%
市場価格リターン ⁴	-13.84	-8.72	1.15	5.49
S&P 500 インデックス	-13.87	-8.68	1.14	5.50

上に掲げたパフォーマンスのデータは過去の実績であり、今後の結果を保証するものではありません。投資リターンと元金価額は変動しますので、投資家はその持分を売却する時には、その価値が当初のコストを上回っていることも、また下回っていることもあります。また現在のパフォーマンスは上述のデータを下回っていることも、また上回っていることもあります。直近月末までのパフォーマンスのデータにつきましては、バンガードのウェブサイト vanguard.com/performance をご覧ください。

インデックスに直接投資することはできません。

投資商品：FDIC保険対象外・銀行保証なし・投資元金損失のリスクあり

投資フォーカス



概要

ベンチマーク	S&P 500 インデックス
経費率 ¹	0.06%
30日利回り（SEC）	2.4%
配当スケジュール	四半期毎
ETF純資産総額	13.31億米ドル
ファンド純資産総額	921.06億米ドル
設定日	2010年9月7日

取引情報

ティッカー・シンボル	VOO
CUSIP番号	922908413
IIV（イントラデイ・ティッカー）	VOO.IV
インデックス・ティッカー	SPXT
上場取引所	NYSE Arca

¹ 直近の目論見書の記載から（2011年4月29日付）。ファンドの現在の経費率は、目論見書に記載されている数値よりも低い、または高い可能性があります。

² 1年未満の期間の数値は累積のリターンです。それ以外の数値は平均の年次リターンを示しています。ファンドのパフォーマンス実績は、配当金とキャピタルゲインの再投資を含む、税引前および経費差引後の数値です。ベンチマークとなるインデックスが示すのは、さまざまな金融資産にかかる、ファンドマネジャーによる運用がされていないインデックスのリターン、あるいは平均リターンであり、ファンドの相対的なパフォーマンスを検討する上で、ファンドのトータルリターンとの比較対象となります。

³ 米国東部時間午後4時、すなわちニューヨーク証券取引所の大引け時の基準価額。

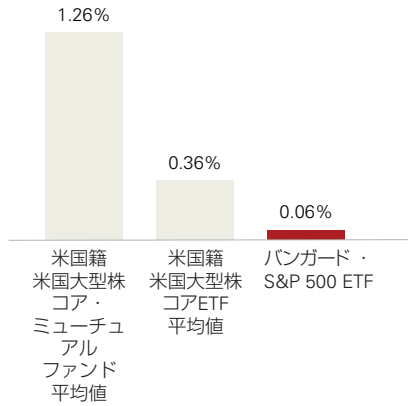
⁴ 市場価格リターンは、NAVの計算が行われる時間、すなわち通常は米国東部時間午後4時における売り買い気配値の中間値を用いて計算します。

バンガード・S&P 500 ETF

2011年9月30日現在

VOO

経費率の比較¹



保有上位10銘柄と純資産総額に占める割合 (%)⁴

Apple Inc	3.4%
Exxon Mobil Corp	3.4
International Business Machines Corp	2.0
Microsoft Corp	1.8
Chevron Corp	1.8
Johnson & Johnson	1.7
Procter & Gamble Co/The	1.7
AT&T Inc	1.6
General Electric Co	1.6
Coca-Cola Co/The	1.5
純資産総額に占める上位10銘柄の割合	20.5%

ETFの主なデータ

	バンガード・S&P 500 ETF	S&P 500 インデックス
構成株式銘柄数	503	500
時価総額の中央値	455億米ドル	455億米ドル
株価収益率	12.9倍	12.9倍
株価純資産倍率	1.9倍	1.9倍
株主資本利益率	20.5%	20.3%
利益成長率	7.4%	7.4%
米国株以外の株式	0.2%	0.0%
売買回転率 ²	4.8%	—
標準偏差 ³	—	—

Vanguard ETF™は、インデックス運用で他をリードするバンガードの専門知識を活かした低コストの上場投資信託です。

セクター別の分散比率(普通株式の割合比較) (%)⁵

一般消費財・サービス	10.6%
生活必需品	11.7
エネルギー	11.6
金融	13.6
ヘルスケア	12.1
資本財・サービス	10.3
情報技術	19.4
素材	3.4
電気通信	3.3
公益事業	4.0

¹ 直近の目録見書に記載されているバンガードETFの経費率です。 뮤チュアルファンドとETFの間には大きな違いがあります。ETFは 뮤チュアルファンドと異なり、流通市場において終日にわたって絶えず値付けされ、証券ブローカーの仲介によって（基準価額にプレミアム/ディスカウントを加えて）売買されています。そして、この仲介に対しては手数料が支払われます。出所：Lipper Inc.およびVanguard® 2010年12月31日

² 最新の会計年度の数字。売買回転率の計算には、バンガードETFのクリエーション・ユニット（原資産バスケット）の引渡しを含む、現物による設定・解約の結果受渡しされる証券価額は含まれません。

³ ファンドの変動率の指標の一つで、過去のリターン分散の程度を示します。過去3年間の月次リターンを基に計算し、標準偏差の値が大きいほど、潜在的な変動率が高いこととなります。過去のパフォーマンス実績が36ヶ月に満たないファンドについては、標準偏差は計算されません。

⁴ 記載された保有銘柄には一時的な現金投資および株式インデックス商品は含まれません。

⁵ 出所：MSCI

バンガードETFにおける受益証券の設定または交換は、クリエーション・ユニット（原資産バスケットおよび現金）の引渡しによるのみ行われます。投資家は、流通市場において証券ブローカーの仲介により、バンガードETFの受益証券の売買を行わなければなりません。その際、投資家には仲介手数料がかかり、ETF購入の際には基準価額を超える金額を支払い、また売却時には基準価額を下回る金額を受け取る可能性があります。

すべてのETF商品はリスクにさらされており、元金が失われるおそれがあります。

Standard & Poor's®, S&P®, S&P 500®, Standard & Poor's 500, 500®, S&P MidCap 400®およびS&P SmallCap 600®はStandard & Poor's Financial Services LLC ("S&P") の登録商標で、The Vanguard Group, Inc.がライセンスを得て使用しています。S&Pおよびその関連会社はバンガードETFのスポンサーではなく、またその保証、販売および販売促進も行っておりません。またS&Pおよびその関連会社はETF受益証券の購入、売却もしくは保有の妥当性に関して何らかの表明、保証、制約をすることは一切いたしません。

バンガードETFについての詳しい情報は取扱証券会社にお問い合わせください。また、投資目的、リスク、手数料、経費、その他重要情報等を十分にご検討ください。